

橋横倉沢 土石流対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：東吾妻町箱島
- 溪流名：吾妻川支川 橋横倉沢
- 事業内容：砂防堰堤工1基
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：令和3年度～令和6年度（4年間）
- 保全対象：人家12戸、避難所1箇所
県道

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります



・いつ発生するかわからない土石流を防ぐために、早く整備してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	0箇所	1箇所
保全される人家	0戸	12戸

実施前

- ◆溪流が荒れた状況にあり、土石流が発生するおそれがあります。



溪流の荒廃状況

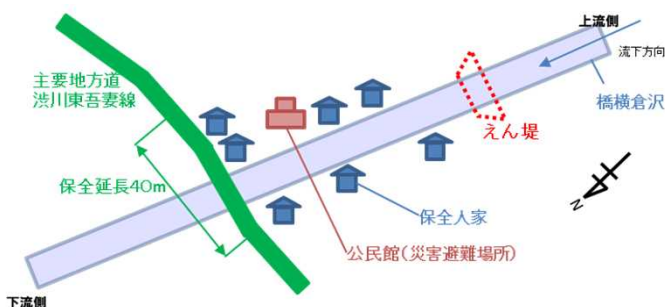
実施後

- ◆砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流の被害リスクを軽減します。



完成後のイメージ

事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和4年度は、砂防法による砂防指定地の指定区域を決定し、用地交渉を開始します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了